

市バス営業所の管理委託および 民間事業者の施設を活用した管理委託の受託候補者の決定について

市バス営業所の管理委託は、自動車事業の抜本的な経営改善を図るため、平成16年度から実施しており、現在、令和3年度の提案競技を経て、魚崎、松原、落合、西神の4営業所について、令和4年度から令和8年度までの5年間の委託を行っている。このほか、民間事業者の施設を活用した市バス営業所の管理委託についても提案競技を実施し、平成30年8月より中央南営業所、令和2年11月より清水が丘営業所の委託を行っている。

このたび、令和9年度から令和11年度までの3年間を契約期間とする提案競技を実施し、「市バス営業所管理委託」にかかる受託候補者選定検討委員会（以下、「選定検討委員会」という。）での意見を踏まえて受託候補者を決定した。

1. 委託エリアおよび応募事業者数

東部エリア：1社

西部エリア：1社

垂水エリア：1社

2. 委託期間（予定）

令和9年4月1日～令和12年3月31日

3. 受託候補者の選定方法

（1）受託候補者の選定にあたっては、客観性・適正性を確保するため、学識経験者、弁護士、公認会計士、交通事業関係者、交通局職員（1名）で構成する選定検討委員会を設置し、専門的観点からの意見を聴取した。

（2）具体的な選定基準として、

選 定 基 準		配点
安全・安定運行	安全性、危機管理体制、事業経験・事業実績 など	40
経済性	財政効果、事業の効率、経営の安定性 など	25
サービス水準	実施計画、教育・研修制度、顧客満足度の向上 など	25
地元企業	地元企業育成の視点による地元企業への加点	10
計		100
現行受託事業者においては、直近の受託期間における実績を評価し、+5点～△5点の範囲で加減点		

上記4つの観点からエリアごとに各事業者の提案内容を点数化した。さらに、現行受託事業者においては、直近の受託期間における実績を評価し、+5点～△5点の範囲で加減点し、総得点を算定した。

応募があった事業者の提案内容について審査を行った結果、要求水準を満たしていると判断し、受託候補者として決定した。

4. 受託候補者の選定結果

(1) 東部エリア：阪急バス株式会社

選 定 基 準	配点	候補者
安全・安定運行	40	36.2
経済性	25	6
サービス水準	25	17.4
地元企業	10	5
計	100	64.6
受託実績を含む総得点		67.6

(2) 西部エリア：神姫バス株式会社

選 定 基 準	配点	候補者
安全・安定運行	40	36.2
経済性	25	20
サービス水準	25	15.8
地元企業	10	5
計	100	77
受託実績を含む総得点		77

(3) 垂水エリア：山陽バス株式会社

選 定 基 準	配点	候補者
安全・安定運行	40	33.4
経済性	25	5
サービス水準	25	14.2
地元企業	10	10
計	100	62.6
受託実績を含む総得点		64.6

5. 選定までのスケジュール

- ・募集要項の配信 令和8年5月29日～6月12日
※募集要項については、交通局ホームページにて公表
- ・応募提案書類の受付 令和8年7月13日～24日
- ・応募提案書類に関するヒアリング 令和8年8月13日～24日
- ・第2回選定検討委員会 令和8年9月17日
- ・受託候補者の決定 令和8年9月30日

6. 今後の予定

令和9年4月1日からの業務開始に向けて、今後、運行計画・運行管理・整備管理仕様の詳細、委託費等について受託候補者と協議し、国土交通省への許可申請を経て契約を締結する。